令和5年度　ともに未来を創る「くるめっ子」を育成する 小森野小学校プラン

《学校の教育目標》　「豊かな心をもち、主体的に考え、行動する子どもの育成」

〈本年度 学校の重点目標〉 自分の考えをもち、進んで表現する子どもの育成

基礎・基本の確実な定着と他場面や生活の中で活用することができる。【つくる力】	他者との意見交流を通して自分の考えを深めたり取り入れたりして表現できる。【つなぐ力】	めあてを達成するために方法を工夫し、最後まで努力しようとする。【つらぬく力】

学びをつなぐ授業

① 学力向上プラン「視点2」に記載
② 考えを説明する活動を設定し、考えと根拠を順序立てて言えるようにする。（国語・算数　毎時間）
【成果指標】「国語、算数の授業の内容がよくわかる」と答える児童の割合が80%以上
③ 自分の考えを表現したり交流活動を活発にしたりするためのツールとしてのICTの効果的な活用を行う。（1日1回ICT機器使用）
④ クラスルーム・イングリッシュの効果的な活用を図る。（外国語　毎時間）

笑顔の先生

① 学力向上プラン「視点4」に記載
② 衛生委員会を中心に、働き方改革につ対応を検討する。（学期に1回）学年教材等の共有化を図る。（次年度への引継ぎ）
【成果指標】「先生は自分の話をしっかりと聞いてくれる」と答える児童の割合80%以上

協働する学校・家庭・地域

① 地域学校協議会プラン「提言①」参照
② 地域学校協議会プラン「提言②」参照
③ 学力向上プラン「視点4」に記載

楽しい学校

① 「くるめアクションプラン」をもとにした迅速かつ丁寧な生徒指導の充実（毎日）ケース会議での情報共有（月1回）教育相談の実施（学期1回）
② 安全点検の確実な実施（月1回）学習や行事と関連付けた安全指導の実施（学期1回以上）
③ 「言葉」を大切にしたより良い人間関係の構築（「友達は自分の考えやよさを認めてくれる」と答える児童の割合80%以上）

【体力向上】

①子どもたちの体力状況を把握し、特に、「なわとびチャレンジ」を通して向上を図る。（単元に応じて）

②小森野サーキット　（「1校1取組」運動）
・体力アップシート活用率：目標 75 %
・スポコン広場登録学級数：目標　12学級

【あいさつ・そうじ・自学自習】

①登校指導や年3回の「あいさつ運動」へ積極的に取り組む。（年3回の「あいさつ」運動実施）
②特別活動の指導や日常活動を通して環境美化に努める。（毎回、時間いっぱい掃除の実施）
③家庭学習の習慣化を行う。（学期1回スローメディアの取組実施）

基盤として大切にすること（本年度の重点）

【人権・同和教育】 偏見や差別に気づき、見逃さず、解決していこうとする態度を養う。　〔要綱P147参照〕
【特別支援教育】個別の教育支援計画・個別の指導計画を作成・活用して指導を行う。　〔要綱P131参照〕
【キャリア教育】夢や希望をめざして努力し、意欲をもって学ぶ態度を養う。　〔要綱P139参照〕